

オイシックス株式会社

市場	マザーズ	主要業績数値	2011/3	2012/3	2012/12
上場承認日	2013/2/7	(単位:百万円)	(直前々期)	(直前期)	(申請期)
上場予定日	2013/3/13	売上高	8,210	12,609	11,198
主幹証券	みずほ証券	営業利益	318	579	566
監査法人	トーマツ	経常利益	340	596	574
URL	http://www.oisix.com/	当期利益	196	331	352
証券コード	3182	総資産	2,340	3,401	4,645
設立年月	2007年5月	純資産	1,199	1,531	2,183

●事業内容 (セグメント別・商品別。特に記載しない限り、数値は直前期。単位:百万円)

セグメント別情報	売上高				営業利益		①定期宅配サービス「おいしくくらぶ」会員向けを中心に、インターネットを通じて、有機・特別栽培農作物及びこれに準じた食品等(青果物・畜産物・加工品)を販売。 (その他)全国各地の乳製品店等を通じた食品宅配サービス セグメント利益の開示はなし。
	直前期	構成比	申請期(2Q)	構成比	直前期	申請期	
① EC事業	11,722	93.0%	6,352	92.5%	—	—	
②					—	—	
③					—	—	
その他	887	7.0%	512	7.5%	—	—	
合計	12,609		6,864		—	—	

・①は、30代(46.5%)・40代(31.6%)の、在宅時間が相対的に短い都市部在住の働く女性や、小さな子供を持つ家庭の主婦層を中心に利用されている(女性比率90.6%)。会員数は、48,804人(2011/3)→75,829人(2012/3)→74,640人(2012/12)と推移。申請期に減少傾向にある理由は不明(ただし売上高は増加傾向にある)。単純計算で、会員一人あたり年間で18~20万円(月額1.5~1.6万円)程度を利用している計算になる。

・物流は、海老名にある物流センターにて梱包後、ヤマト運輸が行っている。物流センターは、2015/9完成の第二期工事を行う予定であり、完成後は、1日12,000箱の発送が可能となる見込。

・売上高は、おせち料理等の収益性の高い商材が出る第3四半期(10~12月)の比重が高くなる傾向にある(直前期は、第3四半期が売上高の31.8%、経常利益の47.3%を占める)

●財務諸表より (特に記載しない限り、数値は直前期。単位:百万円)

現預金	828.7	仕入債務	825.4		直前々期	直前期	申請期
営業債権	1,535.0	営業債務	504.5	粗利率	47.1%	47.8%	47.8%
たな卸資産	138.4	有利子負債	2.4	営業利益率	3.9%	4.6%	5.1%
有形固定資産	250.8	未払税金	270.2	経常利益率	4.1%	4.7%	5.1%
資産合計	3,401.7	負債合計	1,870.4	当期利益率	2.4%	2.6%	3.1%

・総資産は、現預金及び営業債権(クレジット会社への未収入金を含む)、関係会社株式(3.4億円)等が主な内訳。なお、有形固定資産は2012/12には5.4億円にまで増加しているが、主に本社及び海老名物流センターである。

・債務は、仕入債務・営業債務・未払税金等であり、有利子負債はほぼゼロである。

・粗利率は、安定的に推移している。そのため、売上高の増加に伴い営業利益率以下は増加傾向にある。

●その他 (リスク情報、株式公開情報等より)

株主構成 (千株)	IPO前				IPO後				資金調達(目論見書発行価格)	
	議決権	潜在込	議決権	潜在込	議決権	潜在込	議決権	潜在込	公募調達額	500
創業者	1,033	21.2%	1,600	27.2%	1,000	18.6%	1,567	24.5%	売見込額	75
創業者一族	—	—	—	—	—	—	—	—	時価総額	5,363
その他役員	373	7.7%	544	9.2%	373	7.0%	544	8.5%	役員構成	
従業員、従持会	45	0.9%	183	3.1%	45	0.8%	183	2.9%	取締役	7
VC	777	16.0%	777	13.2%	735	13.7%	735	11.5%	(うち社外)	(2)
その他株主	2,635	54.2%	2,785	47.3%	3,210	59.8%	3,360	52.6%	監査役	3
合計	4,863		5,889		5,363		6,389		(うち社外)	(3)

・調達資金は、海老名物流センターの整備・機能強化(2.3億円)、販売強化・サービス向上のシステム・ソフトウェア投資(2.0億円)等に充当予定(2013/4~2015/9に使用)。

・経営陣の持株比率は30%弱(潜在株式を含めても36.4%)と高くはなく、IPO後は25%程度にまで減少する見込み。外部株主は、(株)クルートホールディングス、シダックスフードサービス(株)、(株)ニッセンホールディングス、アスクル(株)等の法人株主が数%ずつを保有している。

・新株予約権が議決権の21.1%と、比較的高い。

・取締役7名中2名が社外取締役であるが、そのうち1名は、現役の慶応大学教授(花田光世氏)が就任している。

©(株)アカウンティング・アシスト(無断転載禁止) URL: www.accounting-assist.com E-mail: info@accounting-assist.com

※ご留意事項

本書は証券取引所のサイトにアップされた「上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)」など、一般的に公表された情報を基に、新規上場予定企業の概要をお伝えすることを目的として作成しております。内容の一部作成者の私見が含まれることがありますが、投資行動への指図や投資勧誘を目的としたものではありません。また本書の作成誤り・事実誤認等により利用者に経済的損害が生じた場合も、これを補填する義務は一切存在しませんので、予めご了承ください。